

浮金小だより



発行：令和元年10月10日（木）

文責：浮金小学校長 松崎 健一

すっかり秋らしくなりました。子どもたちは、登校して係や委員会の活動を終わると校庭に出て走り出します。15日に予定している校内マラソン記録会に向けて頑張っているのです。勉強するにも運動するにも、とても良い季節となりました。「元気で明るい自分たちの学校」づくりにますます励んで欲しいなと思います。



給食試食会・祖父母参観に 9月20日（金） ご参加いただきありがとうございました。

多くの祖父母の皆様にご来校いただきました。子どもたちは授業で浮金について調べており、ここぞとばかりに質問攻めにしたかもしれません。ネットや書籍では分からないことがたくさんありました。学校の中だけでは学習は成立しません。学校の外の人材・資源を積極的に取り入れる学習が、今このときを生きる子どもたちにとって価値ある学習になることを実感しました。ご協力ありがとうございました。



町小学校陸上記録会

走り幅跳び
第3位 5年 宗像春華



どの子も自己記録を更新することは難しかったようですが、最後までやり抜く頑張りを見せてくれました。何より嬉しかったのは、表彰式の時、浮金小の5・6年生は他校の表彰者全員に拍手を送る姿が見られたことです。他人の頑張りを見事に素直に認めることのできる子どもたちは素敵だなと感じました。



ジャベリックボール投げ
第1位 6年 大和田譲真



ヤマメの稚魚放流体験

10月8日（火）

今年も夏井川漁業協同組合小野滝根支部の方々のご協力をいただきました。子どもたちは縦割り班ごとに夏井川の水辺に近づき、バケツに入ったヤマメの稚魚を放流しました。すぐに姿が見えなくなるのですが「大きくなれよ」と声をかける子どもたちの姿が印象的でした。浮金にはヤマメが泳ぐきれいな川があるということを実感することができました。



見学交流 小学校の統廃合に向けて

【2学期の見学学習】

見学学習を町内同学年の小学生で実施しています。事前に同学年の先生方で協議し、見学班づくりや昼食のもち方、バスの中での活動など、子どもたちの交流が深まるよう実施しています。子どもたちの「楽しかった」「友達ができた」と喜んで帰ってくる姿がたくさん見られます。

9月3日	2年：アクアマリンふくしま
9月26日	1年：ムシテックワールド
10月9日	3年：こむこむ館
10月10日	5年：コミュタン福島、(株)デンソー福島

PTA空き瓶回収 9月29日（日）

PTA役員を中心に段取りよく進めていただき、たくさんの空き瓶と空き缶が集まりました。特に、今回もジスケ商店さんには全面的にご協力いただきました。ありがとうございました。収益金については学校の活動費として大切に活用させていただきます。



食育指導 食生活を見直しました



〈5・6学年の様子〉

栄養教諭の松本先生を招いて、食育に関する授業を実施しました。食事のマナー、箸の持ち方、食への感謝、必要なエネルギー等、各学年の実態を踏まえて内容を検討してきました。早速、学んだことを給食の時間に実行する姿が見えてきました。

校長室より

私は、校舎1階に広がる多目的ホールが大好きです。図書が並び、新聞コーナーがあり、掲示物を見ることもできます。なんとと言っても、教室を一步出れば、他学年との交流が自然と始まります。みんなが気軽に集まることのできる場所となっています。その一角に、子どもたちの共同作品が二つ展示されています。昨年度の3・4年生が作った「ひょうたんタウン」と同じく昨年度の5・6年生が作った「YOSAKOI」です。しばらく置いてありますが、たまに子どもたちは足を止め見入っているときがあります。中には触ってみたいかなる子もいます。当然です。「何で作ったのかな?」「どうやって作ったのかな?」と興味が湧けば触りたくなるものです。

9月の初め頃だったでしょうか、2年生のAさんが泣きながら私の所に来ました。「ドングリのヨサコイを触っていたら・・・頭がとれて・・・ごめんなさい。」大切なものを壊してしまったという罪悪感に押しつぶされそうに泣いています。私は「大丈夫だよ。壊れるように出来ているから。校長先生がすぐ直しておくからね。」と慰めるように声をかけました。壊してしまったことを隠さず正直に話すことは勇気があるものです。Aさんの正直な姿に立派だなと感心しました。

つい先日、3年生のBさんが泣きながら私の所に来ました。

「ひょうたんの家を壊してしまいました。」手には取れてしまったマツボックリとヒョウタンの家を持っています。

「どうして壊れたの?」「ひょうたんタウンのテーブルにぶつかってしまいました。」

泣きながら説明するので聞き取るのもやっとです。でも次の言葉を聞いて嬉しくなりました。

「教室にボンドがあるのでくっつけていいですか?」

と、泣きながらも自分でどうすればいいか考え、私に相談しに来てくれたのです。私は、すぐに接

着できるグルーガンを見せて、「これを使って直そう。使い方は教えてあげるから、昼休みの時間に校長室において。」

と、声をかけました。そして昼休み。校長室でBさんは壊れたものを上手に直し、それをニコニコしながら元の場所に戻しました。

子どもは様々なものに興味を持ちます。学校でも様々なことに興味を持って欲しいので、掲示物や展示物など子どもたちを

取り巻く生活環境をどうするか考えます。その中で失敗してしまうこともあります。ほとんどが想定内のことです。大切なのは、失敗した子どものためにどう教育的に指導するかです。失敗を怒るのではなく叱るのです。そのときの感情のまま怒ることを続けると、怒られないように隠し事をする子や怒られないように謝るだけの、その場をしのぐ子しか育ちません。前に述べた二人のような行動はとれないのです。何がよくなかったのかに気づかせるように叱り、今後はどうすべきかを自分で考えさせることが大切なのです。中には同じ失敗を繰り返す子もいますが、これも当たり前です。全ての子が一回で全てを理解してくれるのであれば家庭教育も学校教育も簡単です。気づくまで叱ってあげることです。子どもを教育することは難しく時間がかかるものなのです。そう考えると、イライラすることもありません。

今日も学校で叱られている子がいると思います。私は、また何か一つ学ぶことができたかなと考えます。子どもの教育には、そういう見方や考え方が必要です。そうでないと子どもはのびのびと成長しないと思うのです。

さて、今日も、家庭で叱られている子はいないかな。



お知らせ

浮金小学校に
テレビ取材が入ります!

【放送予定日】

12月26日(水) 18:24～ 約5分間
BSデジタル放送6ch BS-TBS

今回BS-TBSで放送されている『校歌を訪ねて』という番組で、浮金小学校の校歌が紹介されることになりました。この番組は、東日本大震災で被災した東北3県の小中学校の児童・生徒の元気な歌と笑顔を全国に届けるために始まり、すでに100校程の学校が紹介されています。子どもたちが校歌を歌う場面がメインとなりますが、卒業生、保護者・地域の方が歌う姿などの映像も入れたいと考えていますので、是非、収録日時に合わせてご来校いただきたいと思います。

- 1 日 時 10月30日(水) 13:40～ <児童の収録13:10より>
- 2 場 所 浮金小学校1階多目的ホール
- 3 収録内容 校歌を歌う様子を撮影(校歌歌詞のカンペ有り。音源は放送されません。)
- 4 その他

- (1) 子どもたちの校歌の収録は、13:10から体育館にて行います。参観を希望される方は、時間前に体育館へお越しください。
- (2) 服装は、普段着、仕事着など問いません。

